

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成 30 年度 上半期(4 月～9 月) の管理運営状況)
年間(4 月～3 月)

施設名	開戸センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	平成 30 年 4 月 1 日から 平成 35 年 3 月 31 日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	244	268	109.8%	
	延べ利用者数 (人)	3,214	3,249	101.1%	
	自主事業	実施回数 (回)	477	466	97.7%
		利用者数 (人)	3,530	3,588	101.6%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	13,420,000	13,420,000	100.0%
		利用料金収入 (円)	2,731,900	2,801,600	102.6%
		自主事業収入 (円)	2,706,000	2,103,610	77.7%
	収入計 (円)		18,857,900	18,325,210	97.2%
	支出	人件費 (円)	11,254,700	11,759,060	104.5%
		維持管理経費 (円)	5,767,116	4,648,352	80.6%
		自主事業関係経費 (円)	1,530,190	620,273	40.5%
		その他の支出 (円)	0	0	0.0%
	支出計 (円)		18,552,006	17,027,685	91.8%
収支 (収入－支出) (円)		305,894	1,297,525	424.2%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日数、利用者人数共に計画どおりです。開館日数については、祝日の自主事業の開催により増加が見られます。今後も広報活動、啓発活動に力を入れ、利用者確保に努めます。</p>	<p>【事業の実施状況について】 通所事業の実施状況は順調です。介護予防・自立生活の助長のための施設であるという周知もできています。また、振替利用もお勧めして喜ばれています。自主事業も市民のニーズに合った講座の立ち上げや、祝日の開講の導入により参加人数も増加しています。</p>	<p>【収支状況について】 通所事業については、昨年と同様収支は良好です。自主事業についても開館日数の増加により順調です。今後も収支のバランスに努めていきます。</p>
--	---	--

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 通所事業、自主事業ともに開館日数、利用者人数が昨年度より増加しており、評価できます。引き続き、広報活動、啓発活動に力を入れ、利用者確保に努めてください。</p>	<p>【事業の実施状況について】 通所事業については、振替利用等を進めるなど利用者のことを考えた運営をしていることは評価できます。自主事業についてもニーズに合った講座を展開し、昨年度に比べ、参加人数が 15.7% 増加しており評価できます。引き続き、利用者等のニーズに合った事業展開に努めてください。</p>	<p>【収支状況について】 維持管理経費、自主事業関係経費が、昨年度に比べ、削減されており、評価できます。引き続き、事業に支障が出ない程度に、収支のバランスに努めてください。</p>
---	--	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年 研修マニュアル	実施回数12回 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

通所事業においては、介護予防・自立生活の助長のための施設であるという周知もされてきており、健康、体力、認知症予防と健康寿命を延ばす活動に興味や要望が多くなり、介護予防体操、口腔体操、脳トレ体操の取組を強化しています。また体力測定の実施も大変喜ばれています。

自主事業においても新講座や市民の皆様にご喜ばれる講座の立ち上げにより、複数の講座への参加が見られます。今後さらに周知活動に力を入れ一人でも多くのおきる野市民の皆様に参加して頂き、生きがいや健康寿命を延ばす手助けになればと日々努力を重ねていきます。また異世代交流やボランティア、介護スタンプ制度、職場体験の受け入れにも力を入れていきます。今後さらに男性の参加しやすい講座の立ち上げも視野に入れていきます。

市による所見（指摘事項など）

通所事業・自主事業共に、体操や健康寿命の講座などの利用者のニーズに合った講座を実施することで、利用者数の増加に繋がったことは評価できます。今後も、利用者の要望を大切にし、利用者満足度の向上に努め、利用者等の生きがいや健康寿命を延ばすよう努力してください。